



AiM Vol.11

横山奈美

YOKOYAMA Nami

公開制作 2021.11.12|金| - 12.11|土|

作品展示 2021.12.21|火| - 2022.1.23|日|

会場 岐阜県美術館 アトリエ (*入場無料)

《forever》2020年 Photo by Hayato Wakabayashi

開場時間 10:00 - 18:00 [*夜間開場日(2021年11月19日|金|、2022年1月21日|金|)は10:00 - 20:00まで]

休館日 月曜日(ただし2022年1月10日|月・祝|は開館、1月11日|火|は休館)

年末年始(2021年12月27日|月| - 2022年1月4日|火|)

主催 岐阜県美術館

後援 岐阜県教育委員会、岐阜市教育委員会

協力 KENJI TAKI GALLERY



《painting》2020年
Photo by Hayato Wakabayashi

Profile

人が定めてきた美しさや価値とは何かを、ものを見て描くことを通して考えてきました。滞在制作で取り組む「forever」は、芝生に寝そべる私を1日1枚描いていくドローイング作品です。1日目に描いた絵を見ながら2日目も同じように描いていきます。今回は、岐阜県美術館のアトリエで30日間続けてみようと思います。これは、なんでもない私でいることを明日へ繋ぐ行為です。行為の結果、どのような景色が見られるのか楽しみです。

横山奈美

1986年 岐阜県生まれ。2012年 愛知県立芸術大学大学院 美術研究科 油画版画領域修了。消費され捨てられる物に光を当て、それを描く「最初の物体」シリーズ(2012年～)や、ネオンをモチーフに、ガラス管や背後に存在する配電線、フレームまで克明に描く「ネオン」シリーズ(2016年～)など、物を見て描くという行為を通し、私達や物に与えられた役割や制度を再考する。近年の主な展覧展に「誰もいない」(KENJI TAKI GALLERY、2020年)、「開館25周年記念コレクション展 VISION Part 1 光について / 光をともして」(豊田市美術館、2020年)、「アベルト10 横山奈美 LOVEと私のメモリーズ」(金沢21世紀美術館、2019年)、「日産アートアワード2017」(BankART Studio NYK、2017年)など。

*期間中、アーティスト不在の場合がございます。

*掲載内容は2021年6月末時点の情報です。状況に応じて、日程や内容を変更する場合がございます。

最新情報は当館公式Webサイトにてご確認ください。

*当館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全に配慮した取り組みを行っています。

